

未来

郵政産業ユニオン
PIWU
 全労協・郵政産業労働者
 ユニオン長崎中郵支部
 機関紙「みらい」
 NO. 3879
 18年8月10日(金)
 Fax 095-828-1953

広島平和行動

おはようございます。
 広島と長崎に原子爆弾が投下されてから73回目の「原爆の日」。
 郵政ユニオンは7月・8月を「平和を見つめなおす月間」として多くの平和行動に参加しています。



広島平和行動報告
 8月5日、6日にかけて広島県を中心に広島平和行動が行われ、長中局支部からも原田執行委員と黒田さんが参加しました。

先月、広島を襲った豪雨災害からまだ日が経っておらず、予定通り開催されるか不安視された今年の集会。準備に当たられた中国地本の皆さんにお礼を申し上げます。
 広島市内でも山肌はいたる所で崩れたあとが残る、電車の復旧も何時に

なるか分からない所がある等、目の当たりにすると心が痛みました。

8月5日

11時、原爆ドーム前で18ピースサイクルの到着集会で行動が始まりました。

大阪ピースサイクルの仲間からは、岡山県庁・倉敷市役所などへ災害支援カンパを渡したことが報告されました。

また四国ピースサイクルからは、伊方原発への申し入れの報告がありました。

長崎からは、6日佐賀県玄海原発を出発し8日に長崎入りした長崎ピースサイクルの宣伝を行いました。

猛暑の中やり遂げる皆さんには頭が下がります。大変お疲れ様でした。

14時から「8・6ヒロシマ平和への集い2018」に参加。金鐘哲(キム・ジョンチョル)氏の記念講演を聞くことができました。

18時からは、日巻中央本部長・吉田中執を始め全国から集まった



で抗議の座り込みを行い広島での行動を終えました。
 広島・長崎の被爆者の語り部は年々少なくなるでしょう。それを受け継ぎ、後世に核のない時代を作ることは我々の責任だと感じました。

仲間での平和交流集会が開催されました。各地の報告や平和への思い、パワフルなピースのメンバー、ミニライブありと有意義な時間を過ごせました。三島委員長始め中国地本の皆さん、大変お世話になりました。

8月6日

原爆の日の6日の行動は、原爆ドーム前でのグランド・ゼロの集いからはじまりました。原爆が投下された8時15分には追悼のダイ・インが行われ多くの報道、マスコミに注目されました。

集い終了後は、脱原発を掲げ中国電力本社までデモ行進を行い、本社前



期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-山本, 2集-向井, 3集-山田, 郵便-高田, ゆうちよ銀-上筋, 東-松岡, 他支部・分会の役員へ。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員の正社員化を。

めざせ、均等待遇、なくそう差別!

ユニオンは労契法裁判に勝利するぞ!